

### 功労賞と努力賞

大会の閉会式では、長らく精進を続けてこられた東金支部の和田剣士と、次代を担う若い剣士たちに激励の表彰が行われた。



### 海外支部の昇段試験

第二十回国際抜刀道連盟全国大会に先立ち、海外支部剣士の昇段審査が十月二七、二八日の二日間にわたり行われた。今回は十一名、そして国内の半田支部からも一名、合計十二名がチャレンジした。

結果は全員が合格。剣士たちは、より一層の稽古に励むことを約束し、審査を終了した。なお大会当日、朋子会長より合格者に免状が授与された。

合格されたみなさま、

おめでとうございます！

### ◆審査合格者

- 【教士】 ジョン・エバンス(イギリス)
- 【七段】 デーブ・ドラウウェイ(米・ワシントン)
- 【六段】 ゴードン・アームストロング(豪州)
- 【錬士】 北岡幸治(半田支部)
- 【四段】 スカルクバイク・ファンダメルベ (南アフリカ)

カレル・ストライダム(南アフリカ)  
ホゼ・ミハレズ (米・北カリフォルニア)

【三段】 デレック・ウイーヴァ (米・ワシントン)

ヴィビアン・ビービサナ (米・北カリフォルニア)

中宗根 マキ(イギリス)

ユーマツ・カラデニツ(イギリス)

フィリップ・ラース(南アフリカ)



### 懇親会

十月二七日(金)、鶴誠会と海外支部の合同懇親会が、ホテルリブマックス「オークの間」で催された。中村朋子会長の挨拶、中村(憲)鶴誠会会長の音頭による乾杯の後、例によって無礼講の日本式宴会がにぎやかに始まった。今回はビュッフェスタイルで、中央テーブルには様々な料理とすし桶が並べられていたが、昇段審査と稽古を終えた面々の旺盛な食欲で、一瞬で消えてしまった。(苦笑)

